

令和4年度公益財団法人日本パラスポーツ協会 競技別指導者講習会委託事業
2022年度 JPSF 公認競技役員等養成講習会要項 (案)

1. 目的 日本パラ水泳連盟（JPSF という）の競技運営指針に基づいて実施される大会において JPSF 公認競技役員やクラス分け委員（肢体不自由）として参加するために、クラス分け規則や競技規則を習得することを目的とする
2. 主催 一般社団法人 日本パラ水泳連盟
3. 協力 関東障がい者水泳連盟
4. 日時 2022年12月10日（土）～11日（日）
5. 場所 パラスポーツサポートセンター 大会議室
東京都港区赤坂 1-2-2 日本財団ビル
[日本財団パラスポーツサポートセンター | 公式サイト \(parasapo.or.jp\)](http://parasapo.or.jp)
6. 内容 別紙参照
7. 受講料 2,000円
8. 定員 24名
9. 対象 次のいずれかに該当する者で別途 JPSF の「障がい者水泳パラ水泳競技入門」の受講を済ませている者
 - ①（公財）日本水泳連盟公認競技役員資格を持ち、JPSF が認める泳法審判の資格取得を希望する者
 - ②医師、理学療法士、作業療法士で JPSF が認めるメディカルクラス分け委員の資格取得を希望する者
 - ③JPSF 公認障がい者水泳指導員、（公財）日本スポーツ協会公認スポーツ指導員や競泳コーチ、JPSF 公認審判員、（公財）日本パラスポーツ協会障がい者スポーツ指導員などの資格を持ち、水泳の経験・知識が豊富で、JPSF が認めるテクニカルクラス分け委員の資格取得を希望する者

* 申込み多数の場合は JPSF 技術委員、JPSF 関連事業に参加経験があるものを優先する。

- 1 0. 申込方法等 以下のフォームから申し込むこと
<https://forms.gle/ZhAGZZG9vzmNjASn9>
- 1 1. 申込締切日 2 0 2 2 年 11 月 5 日（土曜日）
- 1 2. 受講決定 受講の可否は締切後 2 週間以内にメールにて連絡する。@paraswim.jp のドメインを受け取れるように設定しておくこと

決定通知を受け取り後は受講案内に従い速やかに受講手続きを行うこと
- 1 3. 免責事項 研修中の事故については応急処置のみとする
- 1 4. 準備等 動きやすい服装（特に実践のところ）、A 4 クリップボード、筆記用具、
メディカルの方はプラスチック製角度計とスチールメジャー
- 1 5. 資格等 この講習会受講後、資格を有効化するためには別途一定の手続きが必要である。
- 1 6. その他
- ・昼食は各自で準備すること
 - ・講習中の画像撮影は禁止とし、研修内容の SNS 発信等は控えること
 - ・主催者側にて講習中の撮影を行う。この画像は事業報告、連盟 HP や教育啓発活動等に掲載することがある
 - ・この講習会は基礎講座であり、登録すれば JPSF 公認競技役員の資格は取得できる。JPSF 公認審判員やクラス分け委員は規程に応じて、さらなる講習や実技等が必要である
 - ・新型コロナウイルス感染症の感染状況によって中止することや、参加にあたり PCR 検査等を要請することがある
 - ・ JPSF の「障がい者水泳パラ水泳競技入門」の受講が未だの場合は、11 月 5 日までに申し込み完了しておくこと（別途申込と費用が必要）

以上

講 習 内 容

12月10日(土)

10:00	受付開始
10:15~10:30	開講式
10:30~11:00	障がい者水泳競技について(講義)
11:00~12:30	クラス分け(肢体不自由) Iメディカルパート(講義)
12:30~13:30	休憩
13:30~15:00	クラス分け(肢体不自由) IIテクニカルパート(講義)
15:15~16:00	クラス分けデモンストレーション(講義)
16:10~17:30	競泳規則(FINA)について(講義)
17:40~18:40	インティグリティ研修 スポーツコンプライアンスについて

12月11日(日)

10:00~12:00	WPS 競技規則について(講義)
12:00~13:00	休憩
13:00~14:30	クラス分け実践(実技)
14:40~16:40	泳法審判等実践(講義、ロールプレイ等)
16:40~17:00	閉講式

*スケジュールは変更になる場合があります。